

普及現地情報

発信年月日：令和元年(2019年)6月3日
所属名：湖北農産普及課
番号：G19005
部門分類：150(野菜)
発信者名：川村(藤)、辻村

湖北地域でタマネギの収穫作業が始まる！

5月23日、JAレーク伊吹管内でタマネギの収穫が始まり、収穫機やピッカー(掘り上げ機)、大型コンテナなどの機械化一貫体系による作業と県内で初めて導入された大型ファン(商品名“空っ風君”)による強制通風乾燥が始まりました。

JAレーク伊吹管内ではタマネギが14ha作付されており、当課はJAと連携してタマネギ生産者を対象に施肥や雑草管理、病虫害防除の研修会を開催し、収穫直前まで延べ10回のは場巡回を行い、タマネギの安定生産を目指した栽培技術の確立に取り組んできました。

今作のタマネギは暖冬で生育が進み、病虫害や早期抽台による減収の心配もありましたが、適切な栽培管理が実践されたことにより、肥大の良いタマネギが収穫され、目標収量5t/10aを確保できる見通しです。

現在、収穫されたタマネギは3～4日畝上で天日干した後、大型ファンによる強制通風乾燥が行われていますが、その性能や乾燥後の品質などを調査し、乾燥調製から出荷までの調製ラインを確立する必要があります。

今後も機械化によるタマネギの省力・安定生産と新しい産地育成にむけて支援していきます。



収穫機で掘り取り



大型ファンによる強制通風乾燥